

運動部だより

12号

明星中学高等学校
運動部会発行

平成29年6月19日(月)

陸上部 関東大会報告

女子800m ヒリアー関東5位入賞!! インターハイ出場権獲得!!

6月18日、千葉市総合スポーツセンター陸上競技場で行われた関東大会、女子800mに出場した1年生のヒリアーが5位入賞、インターハイ出場権を獲得した。18日、10時から行われた予選レース、全体で2位のタイムで予選通過。決勝は12時25分から行われた。スタートして5番手を走っていたヒリアー、ラスト1周で6番手に落ちるが慌てず、自分のペースを守り残り300mでスパート、150mで5位に躍り出ると前に走る選手と共に団子状態でゴールした。5位確定、2位か3位かと思える接戦、関東5位、インターハイ出場権を獲得した。三村監督は「素晴らしい、3位入賞でもおかしくない。1年生でこの走り、将来が楽しみだ」と嬉しそうに話された。明星の星、陸上の星、東京五輪の星となれ!!

高校男子
ハンド

東京都優勝全国大会出場権獲得

6月17日・18日、新宿スポーツセンター、中央大学附属高校体育館で全日本高等学校ハンドボール選手権大会東京都予選準決勝・決勝が行われた。準決勝、都立東大と対戦した。白熱した試合展開も終始明星リードで決勝戦進出を決めた。

明星 32-29 都立東大和

明星 29-24 昭和第一

決勝戦、春の大会で負けている昭和第一、絶対に勝つぞと気合を入れて臨むが、前半、明星にミスが出て相手がリード、22分には11点差が付き4-15、万事休すかと思われたその時、悪い流れを断ち切ったのが3年の守護神、GKの加藤、ナイスセーブで息を吹き返した明星は5連続得点で11-16で前半を折り返した。後半、開始早々、藤井がシュートを決めるとチームのムードは一気に盛り上がった。ここからドラマの始まり、後半11分、明星怒涛の攻撃、大木・桜井・高橋・桜井・大木・高橋・高橋と7連続得点、前半の鬱憤を一気に晴らすように24-21と大逆転、試合を決めた。福島県で行われる南東北インターハイ出場権を獲得した。苦しみながらの出場権獲得、明星ハンドボール部はまた一回り大きくなった。インターハイ出場権獲得おめでとう!! 頑張ったハンドボール部に拍手を贈る。

高校男女
剣道

インターハイ東京都予選

18日、東京武道館でインターハイ東京都予選大会が行われた。関東大会に出場した明星は2回戦からの出場、2回戦、帝京大学高、3回戦、桐朋に快勝、4回戦、国学院久我山と対戦2-2で代表戦となるが接戦の末一歩及ばず敗戦、東京都ベスト16位となった。

女子は1回戦、帝京大学高に勝利、2回戦、文大杉並と対戦、接戦するも1-2で敗戦、ベスト32となった。3年生にとっては最後の公式戦、頑張った3年生に拍手を贈る!! ありがとう3年生。後輩の手本となる頑張りを後輩たちは忘れない。

高校女子
ハンド

号泣! 勝ち取った東京都3位

6月17日・18日、新宿スポーツセンター、中央大学附属高校体育館で全日本高等学校ハンドボール選手権大会東京都予選、準決勝、白梅学園と対戦、前半、8-10と必死に喰らい付くが後半ミスが出て敗戦となり3位決定戦に回る。18日、3位決定戦、相手は文大杉並、立ち上がり野口が先制、それに新里が続き連続得点7-1と試合の主導権を握った。白井・星野の献身的なディフェンスが得点に繋がった。後半もあぶなげない試合運びで22-14、東京都第3位を手にした。勝利の瞬間、号泣する3年生、小林・白井・柿野・川端・星野、涙があふれて止まらない、勝った喜び、3年間の思い、苦しい事もあったに違いない、熱い涙が頬をつたう、頑張った3年生に拍手を贈る。ありがとう!

明星 11-23 白梅学園

明星 22-14 文大杉並

高校男女
水泳

東京都春季大会

6月10日・11日、国際辰巳水泳場で東京都高等学校春季水泳大会が行われた。3年生にとっては最後の公式戦、全力を出し切り自己ベストを更新した。辻監督は「今回最後の試合となった高校3年生、お疲れ様でした。良く頑張ってくれました」と3年生の労をねぎらった。後輩の手本となり頑張った3年生に拍手を贈る!!

鈴木匠 100m自由形 6位 54秒79 吉田結一 200m背泳ぎ 10位 2分15秒94

植松星梨 200m背泳ぎ 17位 2分39秒10

男子 400mフリーリレー 川畑・藤田・鈴木・吉田 18位 3分48秒22

400mメドレーリレー 吉田・宗岡・藤田・鈴木 20位 4分16秒18

女子 400mメドレーリレー 植松・平本・新川・吉田 15位 4分53秒19

高校男女
バドミントン

インターハイ予選

男子は6月11日、町田工業高校会場でインターハイ予選3回戦団体戦が行われ錦城高校と対戦した。第1ダブルス福地・岸田ペア、粘るが敗戦。第2ダブルス石井・西沢ペアが勝利。第1シングルス大久保、序盤リードし接戦するも敗戦。第2シングルの石井も果敢に叩きつけるが一歩及ばず敗戦1-3となったところで第3シングルの西沢の試合は打ち切り団体戦敗退が決まった。小林監督は「3年生は終わってしまっていて残念な思いもありますが、みんな全力で戦ってくれました」と話された。3年生お疲れ様でした。

女子は明治学院東村山高校会場で都立昭和高校と対戦した。第1ダブルス熊澤・川村波ペアが力を出し切れず敗戦。第2ダブルス森山・石塚が圧勝。第1シングルス佐原も勝利。第2シングルス川村波は第1セット延長までもつれる展開も一歩及ばず敗戦。第3シングルの石塚、第1セットを落とすも第2セットを取り返し白熱した試合展開、このまま行けるかと思ったが思わぬ落とし穴、体育館の空気入れ替えの休憩が取られ、それが相手に息を吹き返すチャンスを与えてしまい惜敗となってしまった。勝てる試合、勝てるチャンスがあったので悔しい敗戦と地になった。小林監督は「悔しさの残る引退戦となりましたが、本当に良く頑張ってくれました」と声を詰まらせながら話された。お疲れ様、ありがとう3年生!!

中学剣道

合同ブロック個人戦

6月17日、保谷中学校体育館で合同ブロック個人戦が行われ3年生の河内が勝ち上がり都大会出場権を獲得した。都大会での活躍に期待する。頑張れ!! 剣道部!!

